

## 指定緊急避難場所

命を守るため、災害の危険からまずは逃げるための場所。

| 施設 | 施設名称                                  | 指定緊急避難場所      | 指定避難所      |
|----|---------------------------------------|---------------|------------|
|    |                                       | 洪水・高潮<br>内水氾濫 | 地震の<br>揺れ  |
|    |                                       |               | 大規模<br>な火事 |
|    |                                       |               |            |
|    | 平和小学校                                 | ○             | ×          |
|    | 葉場公園<br>(広域避難場所)                      | ×             | ○          |
|    | 名古屋市女性会館・名古屋男女平等参画推進センター<br>(イーブルなごや) | ○             | ×          |
|    | 真宗大谷派名古屋別院(東別院)                       | ○             | ×          |

## 指定避難所

自宅が被災して帰宅できない場合、一定期間避難生活を送るためのところ。

| 施設 | 施設名称                                  | すべての災害 |
|----|---------------------------------------|--------|
|    | 平和小学校                                 | ○      |
|    | 名古屋市女性会館・名古屋男女平等参画推進センター<br>(イーブルなごや) | ○      |
|    | 真宗大谷派名古屋別院(東別院)                       | ○      |

## 建物全壊率

(過去の地震を考慮したもの)

- 20%以上
- 15%以上～20%未満
- 10%以上～15%未満
- 5%以上～10%未満
- 5%未満

## 延焼クラスター

(延焼クラスター内の建物棟数)

- 2,500棟以上
- 1,000棟以上～2,500棟未満
- 500棟以上～1,000棟未満
- 100棟以上～500棟未満
- 100棟未満

## 道路閉塞確率

(あらゆる可能性を考慮したもの)

- 70%以上
- 40%以上～70%未満
- 20%以上～40%未満
- (色なし) 20%未満

## イオンリテールストア株式会社 イオン金山店

大規模地震災害、大規模風水害時の協力内容

- 緊急生活物資の提供(飲料水等)
- その他可能な範囲の支援

## 大有建設株式会社

大規模地震災害、大規模風水害時の協力内容

一時的な避難場所の提供(駐車場、屋上の一部)

## 平和学区

# 災害避難行動マップ

## 凡 例

- 応急給水施設(地下式給水栓)  
地震時に避難者自らが操作し、飲料水を確保するための非常用の蛇口を備えた設備。
- 下水道直結式仮設トイレ  
マンホールの上に簡易なトイレ設備を設け使用するトイレ。
- 地域防災協力事業所  
災害時に地域に対して支援協力してくれる事業所
- 平和消防団詰所
- 公園・広場等
- 小学校区境界
- 指定緊急避難場所
- 指定避難所

## 気を付けて!(地震編)

- 空き家**  
耐震性が低いと倒壊しやすく、無人のため火災延焼の危険がある。
- 古い(高い)ブロック塀**  
大きな地震では倒壊する危険があるためすぐ離れる。近づかない。
- 狭い道**  
近くの家が倒壊した時、道がふさがれて通れなくなる可能性がある。
- 電線**  
切れた電線は停電時でも感電の危険がある。近づかない。
- 瓦屋根**  
大きな揺れの際には瓦の落下危険がある。瓦屋根のある家屋に住んでいる方は、あわてて外に飛び出さない。



縮尺 1 : 4,500

0 100 200m





# 平和学区 災害避難行動マップ

この災害避難行動マップをもとに“いざ”というときに自分の身を守る行動について  
日頃から考えておきましょう

## 在宅避難のススメ

在宅避難を検討し  
ご自宅を避難所にしましょう!

避難所では環境の変化により体調を崩す人もいます。災害のリスクを確認し、自宅で居住が継続できる状況であれば、慣れ親しんだ自宅での在宅避難を検討しましょう。在宅避難をするために、日頃から必要な物を準備しておくことが大切です。

在宅避難をするために準備する物は...

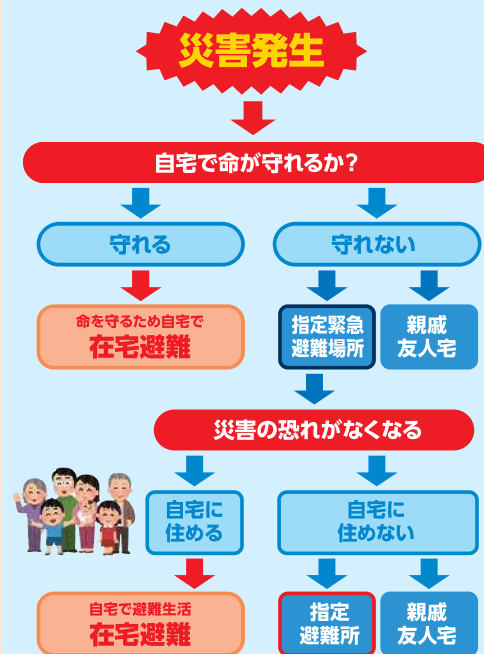
### ★命をつなぐため必要なもの(7日分程度)

- ☐ 保存がきく食品(自分が食べやすいもの)
- ☐ 常備薬
- ☐ 飲料水(1人1日3リットル)

### ★自分に必要なもの(一例)

- ☐ 携帯トイレ(1人1日あたり5回程度)
- ☐ 着る物(下着、雨具、アルミシート等)
- ☐ 日用品(ウェットティッシュ、懐中電灯、モバイルバッテリー等)
- ☐ 衛生用品(生理用品、歯磨きセット、汗拭きシート等)

## 避難行動の流れの確認



## 指定緊急避難場所

(※災害の種類ごとに異なる)

命を守るため、**危険からまずは逃げるための場所**

|       |                  |
|-------|------------------|
| 内水はん濫 | 平和小学校            |
| 地震    | 平和小学校(グラウンドのみ)   |
| 大規模火災 | 若宮大通、葉場公園、鶴舞公園など |

## 指定避難所

自宅が被災して帰宅できない場合、  
**一定期間、避難生活を送るための場所**

|        |       |
|--------|-------|
| すべての災害 | 平和小学校 |
|--------|-------|

## どうする?トイレ問題 ～絶対に避けられないトイレ問題!～

災害時は停電・断水でトイレが流せない場合も...

➡ **水が要らない携帯用トイレが有効!**

携帯トイレが無い場合、自宅で困ったとき。  
簡単に作る緊急トイレ



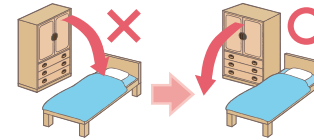
## 家具等の転倒防止対策 ～安価、かつ確実に命を守る対策!～

阪神淡路大震災では死者の8割が家屋の倒壊や家具の転倒による  
圧迫死・窒息死

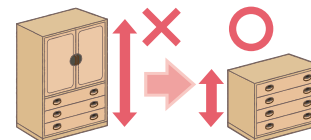
➡ **寝室を優先に家具等の配置の見直し、背の低い家具への変更など転倒防止対策を実施!**



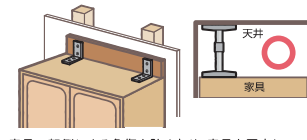
家具を置かないようにしている



就寝場所や、出入口を塞ぐ位置に倒れないような家具のレイアウトにしている



背の高い家具は置かないようにしている



家具の転倒による負傷を防ぐため、家具を固定している  
※様々な家具転倒防止器具があります